

「おやさま」

そっと つぶやいたら
ほっと心に ろうそくの炎がとまりました

私はいま

不安と絶望の中に 落ち込んでいたのです
うなだれて ひざを抱えて
泣いていました
まるで真っ暗なトンネルに入り込み
出口どころか 足元さえも
見失っていたのです

「おやさま」

もう一度 つぶやいてみます
さっき 心にともったろうそくの炎が
揺れました
大丈夫って
おっしゃってくださっているかのように

たった一本のろうそくの炎なのに
なんて 温かいのだろう
凍えていた心と体に ぬくもりが伝わります
たった一本のろうそくの炎なのに
なんて 明るいのだろう
足元が ほのかに照らされます

ろうそくの炎は 私の過去を照らし出します
思えば 独り善がり
意気地なしの生き方でした

ろうそくの炎が いま私の周りにある
喜びを次々に照らしてくれます

お陽さまの温かさや
コップ一杯の水のおいしさ
風のそよぎを感じられること
いまの私にも
こんなたくさんの喜びがあったのですね

おやさまの灯り

教祖百四十年祭三年千日

ろうそくの炎が 私の未来をも照らし出します
不安におののいていたけれど
明日へのかすかな希望が 見えてきました

暗闇の中だからこそ 気づくことができた
一つひとつのありがたさ
おやさまの灯りのおかげです

さっきまで 悲しさに うち震えていたけれど
良かった 私は生きているのです

おやさま
私 このトンネルが
なんだかありがたく思えてきました
周りは まだ真っ暗ですが
私には おやさまの灯りがあります
この灯りを頼りに ゆっくり歩いていきます

おやさま
まだ小さな私ですが
心にともった おやさまの灯りを
いつの日か
私と同じように 生きづらさを感じている人の心に
必ず 必ず お届けします

道友社刊「おやさまの灯り」
文・白熊繁一（中千住分教会前会長）

心の灯りが消えそうになったら、おぢばに帰り、教祖
殿まで足を運び、「教祖、教祖」って、教祖に心の灯り
をともしてもらいたいですね。

〔教会長 花井基弘〕

「お願いづとめ」後におさづけの取り次ぎを受け付け

「教祖百四十年祭準備会議」はこのほど、日曜・祝日および毎月 25 日に勤められている「お願いづとめ」終了後、願い出た者に対して、おさづけの取り次ぎを行う旨を発表した。

開始は 11 月 3 日（金）。時間は、お願いづとめ終了後（午前 11 時 45 分ごろ）から午後零時 30 分まで。なお、今年 11 月 25 日のお願いづとめは正午開始、おさづけの取り次ぎは午後 1 時まで。

場所は、西礼拝場。当日、殿内に設けられた受付で、所定の申込用紙に必要事項を記入する。

問い合わせは年祭準備会議事務局（内統領室）まで。



今後の主な行事

▶ 御本部月次祭バス団参

【日時】 11 月 26 日（日） 教会 7 : 15 / 名駅 8 : 00

【参加御供】 3,500 円

※マイクロバス

▶ 働くようぼくの集い

【日時】 12 月 10 日（日） 17 : 00

【場所】 愛昭分教会拝殿

▶ 十二月 月次祭

【日時】 12 月 20 日（水） 10 : 00 執行

【上級】 会長様

【講話】 花井基弘会長様

▶ 元旦祭

【日時】 立教 187（令和 6）年 1 月 1 日（月・祝） 6 : 00 執行

第1回：立教186年（2023年）10月29日（日）

第2回：立教187年（2024年）6月1日（土） / 6月2日（日）

第3回：立教187年（2024年）11月3日（日） / 11月4日（月）

第4回：立教188年（2025年）5月31日（土） / 6月1日（日）

第5回：立教188年（2025年）11月1日（土） / 11月2日（日）

※第2回以降は、会場によってどちらかの開催日となります



教区・支部情報ねっと | Q

天理教教会本部

【発行】天理教愛昭分教会 【編集】Heart & Heart 編集部
〒464-0802 名古屋市千種区星が丘元町4番11号
TEL052-781-6331

Heart & Heart では皆様からのご意見・ご感想を募集しています。
ハガキやEメールにてお届けください。

ホームページ ▶▶ <http://aisho.org> ▶▶

Eメール ▶▶ h-h@aisho.org

